

目次

「最新判例からみる商標法の実務」

第Ⅰ部 最近の商標事件判例の傾向

第Ⅱ部 商標実務ゼミナール

1. 商標と識別性

【総論】

1. 商標としての使用
 - (1) ぼくは航空管制官事件
2. 空の容器に付された商標
 - (2) リソグラフ インクボトル事件
3. 品質・原材料
 - (3) TAHITIAN NONI事件
4. サービスマークの識別性
 - (4) 住宅公園事件
5. 使用による識別性
 - (5) 角瓶事件
6. 立体商標の識別性
 - (6) 立体商標「角瓶」事件
7. 商標の同一性
 - (7) めでたや事件

2. 商品と役務

【総論】

1. 不動産
 - (8) ヴィラージュ事件
2. 販促品
 - (9) HERTS／ハーツ事件
3. サービスの提供とその利用に供するもの
 - (10) デールカーネギー事件
4. 異業種間の類似
 - (11) カミゲン事件
 - (12) SECOM事件

3. 商標の類似

【総論】

1. 称呼類似
 - (13) マイクロダイエット事件
2. 医薬品業界における商標の称呼類似
 - (14) イルガスロン事件
3. 品質表示語と商標の類似
 - (15) 花粉のど飴事件
 - (16) エノテカ事件
 - (17) 玉子屋事件

4. ありふれた商標の類似
 (18) ベアー事件
5. 周知性と商標の類似
 (19) 力王事件
6. 外観類似
 (20) ? (ゲス) 事件
7. 観念類似
 (21) ふぐの子 / 子ふぐ事件

4. 公序良俗 と不正の目的

【総論】

- (22) 野外科学KJ法事件
- (23) Manhattan Portage事件

5. 商標権侵害と損害賠償

【総論】

1. 商標としての使用・商標の類似・役務・先使用
 (24) CAREER JAPAN事件
2. 商標権の効力の及ばない範囲
 (25) 尿素とヒアルロン酸の化粧水事件
3. 商品の改造と消尽論・損害
 (26) アステカ事件
4. 損害賠償と使用料相当額
 (27) アスカ事件

6. 権利の濫用

【総論】

- (28) KYOKUSHIN事件
- (29) インディアンモーターサイクル事件

7. 並行輸入

【総論】

- (30) バイアグラ事件
- (31) フレッドペリー事件

第 III 部 座談会 判決をみる3つの眼 — 弁護士・弁理士・企業の視点から —

- 1 「商標としての使用」について (司会: 小谷 武)
- 2 「商標の類否」について (司会: 西平 幹夫)
- 3 「商標権の消尽」について (司会: 末吉 互)